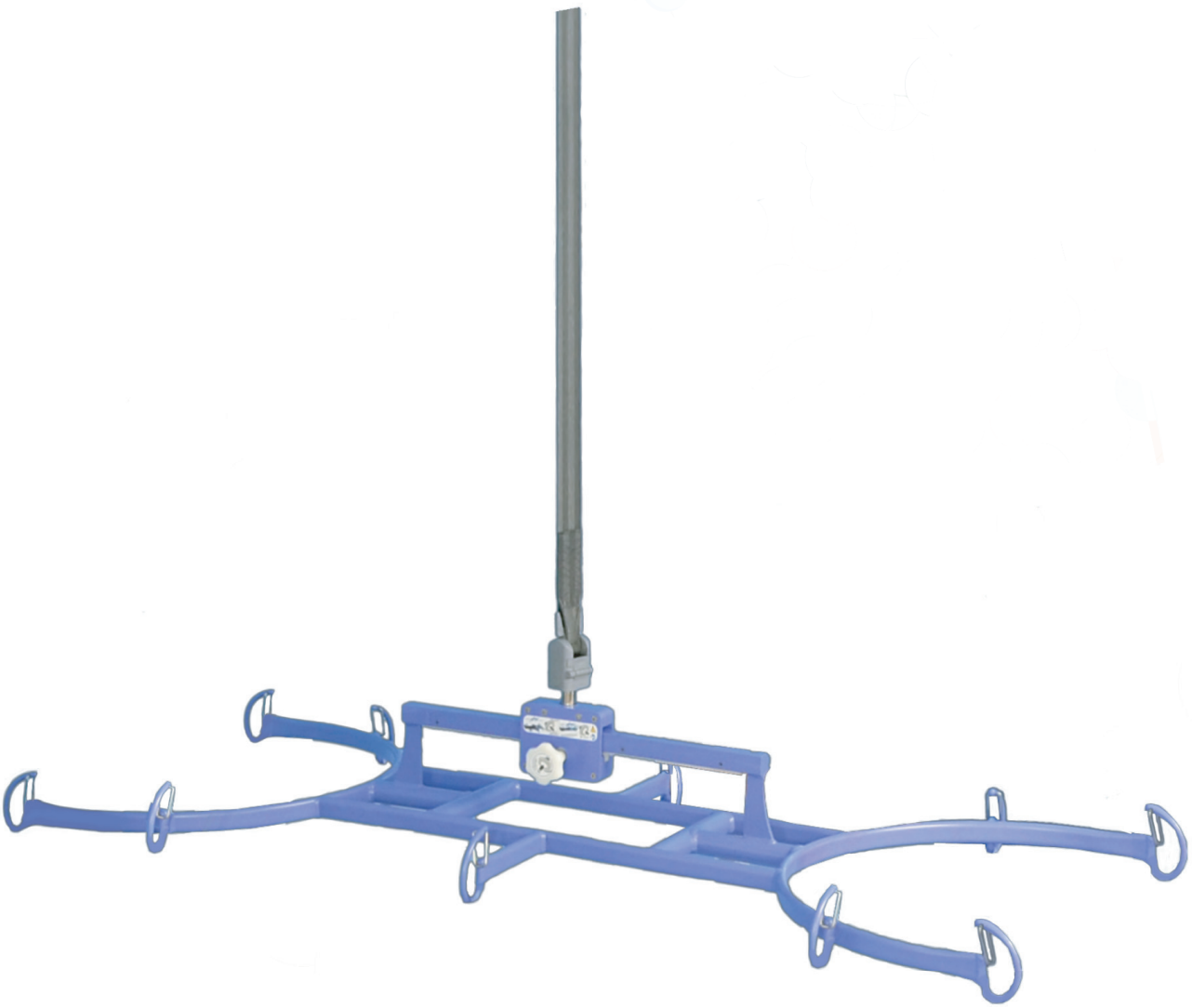
取扱説明書

ストレッチャーフレーム



001-15695-JA Rev 4 • 02/2021

arjo
with people in mind

意匠方針と著作権

® および ™ は Arjo グループ会社に属する商標です。

© Arjo 2020.

当社の方針の一つは継続的改善を掲げているため、当社では事前の通知なしに設計?デザインを変更する権利を留保しています。

本書の内容の全部あるいは一部を Arjo の同意なしに複写することはできません。

目次

一般情報 **4**
はじめに 4
サービスおよびサポート 4
製造元情報 4
本取扱説明書で使用する定義 5
使用目的 5
耐用年数 5
機器の ID 5
梱包内容の確認 5
この取扱説明書の使い方 5
記号 6
安全に関する注意事項 **7**
一般的な注意事項 7
安全耐荷重 7
安全に関する重要事項 7
製品の警告ラベル 8
部品記号表示 **9**
ストレッチャーフレーム 9
スリング **10**
対応スリング 10
ストレッチャーフレームの使用方法 **11**
ストレッチャーフレーム 11
Maxi Sky 2 への取り付け方法 11
Maxi Sky 600 への取り付け方法 11
ストレッチャーフレームの調整 11
ソフトストレッチャーを使用した仰臥位姿勢での患者様の移乗 12
Arjo ストラップストレッチャーを使用した仰臥位姿勢での患者様の移乗 14
保守?点検とメンテナンス **15**
技術仕様 **16**
ストレッチャーフレームの寸法 16

一般情報

Arjo ストレッチャーフレームをお買い上げいただきありがとうございます。

当社はお客様のニーズにお応えすることに専念しており、最高の製品とともに、お客様のスタッフが **Arjo** 製品から最大のメリットを引き出せるよう、製品トレーニングも提供しております。

取扱説明書をよくお読みになり、**Arjo** 設備機器の操作または保守に関するご質問があれば当社までご連絡ください。

はじめに

ストレッチャーフレームを使用する前に、必ず本説明書をお読みください。本マニュアルの情報は、本機の適正な操作と保守に重要不可欠であり、製品保護に有用であるとともに、満足できる性能を実現します。リフティング動作と移乗には常に危険が伴います。この取扱説明書には安全管理に関する重要な情報が含まれていますので、怪我を防止する為にも、よく読んで理解しておく必要があります。Arjo は、不適切な部品の使用に起因する傷害を防ぐため、機器やその他の Arjo が供給する電気器具には Arjo が指定する部品のみを使用するよう強く忠告し、警告いたします。

さらに、Arjo 製機器に不正な変更が加えられると、安全性が損なわれる可能性があります。Arjo は、その製品に加えられた不正な変更の結果として生じる事故や事象または性能不良に対して一切の責任を負いません。

医療機器または福祉機器に関連して、ユーザーまたは患者様に影響する重大な事象が発生した場合、ユーザーまたは患者様は、その事象を機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

サービスおよびサポート

ストレッチャーフレームは有資格担当者による定期的な点検を実施する必要があります。これにより製品の安全性と良好な機能が保証されます。本取扱説明書の *「ケアおよび保守」*セクションを参照してください。

詳細については、お近くの Arjo 代理店までご連絡ください。本製品の長期的な安全性、信頼性および製品価値を最大化できる包括的なサポートとサービスプログラムをご用意しております。交換部品に関しては、最寄の代理店までご連絡ください。

本取扱説明書はお近くの Arjo 代理店から購入することができます。ご注文の際には、*取扱説明書*の部品番号（表紙を参照）をご連絡してください。

製造元情報

この製品の製造元:
ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö
SWEDEN

本取扱説明書で使用する定義

警告：

意味：これらの使用方法や注意事項をよく理解し、かつ従わなければ、使用者自身および利用者様の怪我の原因となることがあります。

注意：

意味：これらの注意事項に従わなければ、本製品の不具合を引き起こすことがあります。

注記：

意味：これは、本製品の正しい使用に関する重要な情報です。

使用目的

ストレッチャーフレームは、長期ケア、介護施設、個人宅などの在宅ケア環境でMaxi Sky 600またはMaxi Sky 2を使用して患者様をリフティングするための装置です。患者様の移乗は、適切な訓練を受けた介助者の監督の下で、本取扱説明書の指示にしたがって実施してください。上記以外を目的として使用することはできません。製品は、上記の目的のためだけに使用してください。

耐用年数

本製品は、本説明書の「お手入れとメンテナンス」セクションで明記された保守メンテナンスを条件に、10年間の耐用年数を想定して設計され試験されています。

警告：メーカーは、耐用年数を超えた天井走行リフトやアクセサリーの完全な安全性を保証することはできません。

本機の使用寿命は、完全なオーバーホールが必要とされるまでの安全操作期間に相当します。本フレームの経年劣化、使用頻度（1 日あたりの移乗回数）、患者様の体重、およびメンテナンス頻度などが、アジャスタブルストレッチャーフレームの寿命に影響を及ぼす要因になります。移乗は、患者様の A 点から B 点への変位（移動）として定義されます。移送サイクルには、リフティング（上昇動作）と下降動作が含まれます。

布製スリングと布製ストレッチャーの想定製品寿命は購入日から約 2 年です。想定寿命は、スリングやストレッチャーが、*取扱説明書*、および「メンテナンス計画」に従ってクリーニング、保守および点検されている場合に限り適用されます。

機器の ID

機器の識別番号（仕様、モデル、シリアル番号）は、ストレッチャーフレームの下部にある銀色のラベルに記載されています。

梱包内容の確認

本機の受領時には、パッキングリストに基づいて出荷漏れがないことを確認するとともに、本機を点検して輸送中に破損されていないことを確認してください。破損がある場合には、直ちに運送業者に通知してクレームを提出してください。損害請求または発送ミスに関する全情報を最寄 の ARJO 代理店に提示してください。破損した部品の詳細な説明とともに、すべての製品番号および付属品を含めた製品番号（該当する場合）もお知らせください。

この取扱説明書の使い方

警告：本マニュアルに含まれる情報を完全に理解することなく当機器を使用しようとしないでください。

ストレッチャーフレームを安全に操作するために、本製品の設置、操作、保守点検を行う前に、本取扱説明書の全て、特に「安全に関する注意事項」をよくお読みください。

完全に理解できない部分に関しては、最寄の Arjo 代理店までご連絡ください。この取扱説明書の警告に従わない場合は、傷害を負う可能性があります。

本取扱説明書は常に本ストレッチャーフレームと一緒に保管して、必要に応じて参照してください。ここで確認した情報に従って、操作員全員が必ず定期的に本機の使用訓練を受けることを確実にしてください。

一般情報

記号

Symbol	記号の説明
	この記号には製造日を示す日付とメーカーの住所が付随します。
	欧州共同体統一法への適合を示す CE マーキング。
REF	この記号にはメーカーのカタログ番号が付いています。
SN	この記号にはメーカーの製造番号が付いています。
	この記号は、取扱説明書を参照するよう示唆します。
	注意が必要なため、取扱説明書を参照してください。
MD	本製品がEU医療機器規則2017/745に準拠した機器であることを示します。

図 1

本製品は安全手順に従って使用してください。

製品を使用する人も、本取扱説明書の手順を通読して理解してください。

不明点がある場合には、最寄の **Arjo** 代理店までご連絡ください。

一般的な注意事項

これらの安全に関する注意事項は、必ずストレッチャーフレームとともに保管してください。

本製品の設置、操作、保守点検の前に、本取扱説明書の「取扱説明」をお読みください。

警告：ストレッチャーフレームは、患者様専用の移乗機器です。本フレームを他のいかなる目的にも使用しないでください。

警告：スリングは必ず同梱の説明書に従って患者様の体の周りに装着してください。さもなければ、使用者または他者への怪我の原因となることがあります。

安全耐荷重

ストレッチャーフレーム の最大荷重は 272 kg (600 lb) に設計されています。

警告：ストレッチャーフレームは、安全耐荷重の体重範囲内の患者様に使用してください。以下に表示されている体重制限を超える重量のリフティングを試みないでください。

- レールシステム
- リフト
- ストレッチャーフレーム
- その付属品
- スリング

安全に関する重要事項

必ず以下を確認してください。

- 訓練を受けたスタッフのみが使用すること。
- 設置されているレールは、ストレッチャーフレームとリフトの荷重と同じ荷重に耐えられること。
- 患者様を動かす前に、有資格専門家による評価を実施してください。
- 患者様を移乗する前に準備してください。
- 電極、カテーテルまたは他の医療装置に接続されている患者様の移乗を行う前に、有資格専門家による適合性評価を実施してください。
- 移動中の大きな衝撃を回避してください。
- 使用するストレッチャーフレームとスリングを使用するリフトが患者様の体重を支えることができるものであること。
- スリングに損傷、裂け目またはほつれがない。
- 本取扱説明書に記述されている持ち上げ手順に従うこと。

安全に関する注意事項

- すべての安全機能は、本取扱説明書に記載されている指示に従って使用してください。ストレッチャーフレームのノブを無理に動かそうとしないでください。
- スリングストラップが良好な状態に保たれており、適正に装着されている。
- 判読困難な注意ラベルや指示ラベルは交換すること。
- 使用していないストレッチャーフレームを保管する場合、保管場所の相対湿度は 10% ～ 90% であること。
- ストレッチャーフレーム保管時の周囲温度は、-40ºC ～ 70ºC (-40ºF ～ 158ºF) であること。

製品の警告ラベル

- 本製品上すべてのラベルを点検してください。判読困難なすべてのラベルは注文して交換してください。

ストレッチャーフレーム

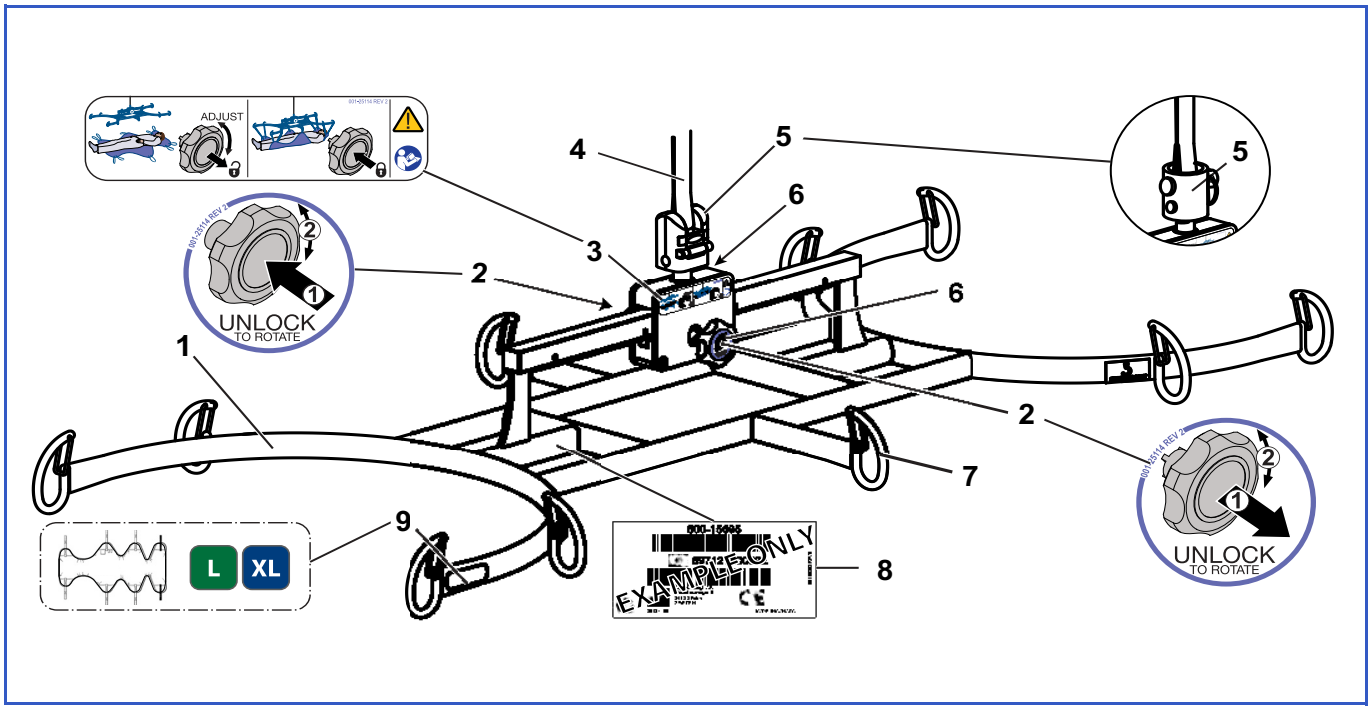


図 2

凡例

1） ストレッチャーフレーム
2） 重心ラベル
3） 重心ラベル
4） ストラップ
5） クイックコネクト （Maxi Sky 2 用）またはユニオンチューブ （Maxi Sky 600 用）
6） 調整ノブ （2 個）
7） ストレッチャー取付フック （10 個）
8） 製品ラベル （Maxi Sky 2、または Maxi Sky 600）
9） スリングサイズ表記ラベル

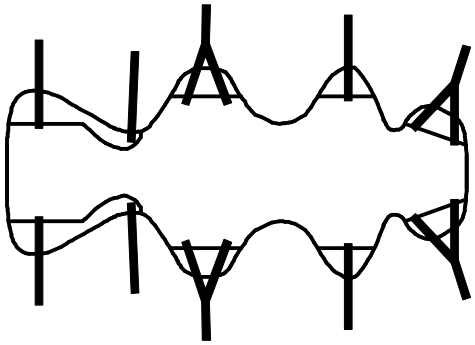
スリング

対応スリング

ストレッチャーフレームで使用するソフトストレッチャースリングには L サイズと XL サイズがあります。ソフトストレッチャースリングの素材は、ポリエステルと入浴用のメッシュポリエステルの 2 種類です。どちらのタイプも、臀部部分の穴有り?穴無しタイプがあります。

Arjo ストラップストレッチャーは、調節可能なストレッチャーフレームと併用するように設計されています。完全な安全性と使用方法については、ストラップストレッチャーの取扱説明書を参照してください。

ソフトストレッチャースリング
MFA5000, MAA1150-L, MAA1150-XL
MAA1151-L, MAA1151-XL, MAA1152-L
MAA1152-XL



Arjo ストラップストレッチャー
700 ～ 14945

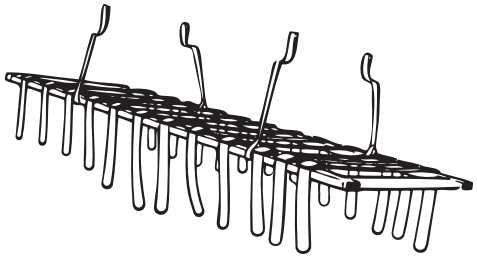


図 3

ストレッチャーフレーム

ストレッチャーフレームは、他のスプレッダーバーと同じ方法で Maxi Sky 600 または Maxi Sky 2 に取り付けます。

Maxi Sky 2 への取り付け方法

ストレッチャーフレームは、介助者が工具を使用することなく少ないステップで交換できます。

警告：ストレッチャーフレームの取り付けは、研修を受けた方だけが行ってください。使用する前には、必ずストラップが取付具で固定されていること、取付具のラッチが閉じていることを確認してください。

1）スプレッダーバーを適切な台の上に下ろします。

2）ストラップを固定しているラッチを内側に押し込んで開きます（図 4 A 参照）。

3）ストラップをラッチの方向に回します（図 4 B 参照）。

4）ストラップを取付具から引き抜きます（図 4 C 参照）。

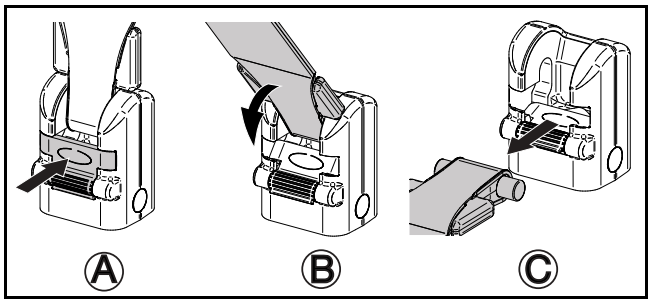


図 4

5）ピボットの付いたストレッチャーフレームのストラップを内側に押し込み、クイックコネクトに挿入します（図 5 A 参照）。

6）ストラップを上昇させます。（図 5 B 参照）

7）ラッチが閉じていることを確認します（図 5 C 参照）。

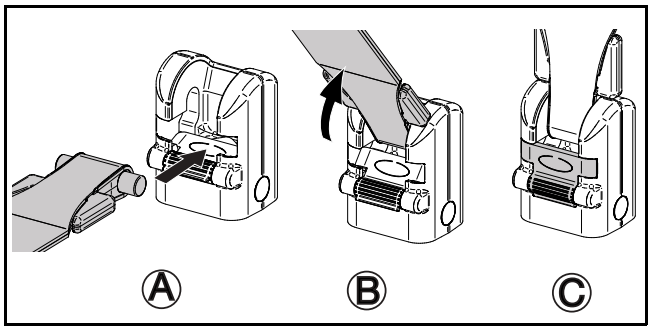


図 5

注記：ストレッチャーフレームの取り外しは、ステップ **1** ～ **4** を参照してください。

Maxi Sky 600 への取り付け方法

1）スプレッダーバーを適切な台の上に下ろします。

2）固定リングを外して引き抜き、スプレッダーバーのピボットチューブのストラップピンを取り外します。

3）上記と逆の手順でストレッチャーフレームをリフトのストラップに取り付けます。

警告：ストレッチャーフレームが天井走行リフトに正しく取り付けられていることを確認します（図 **6** 参照）。

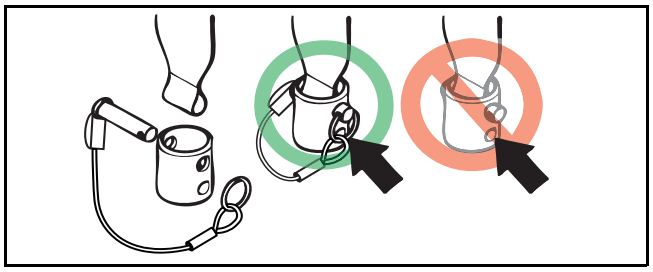


図 6

注記：トレッチャーフレームの取り外しは、ステップ **1** と **2** を参照してください。

ストレッチャーフレームの調整

1）ストレッチャーフレームを確実に取り付け、使用する準備ができたら台から持ち上げます。

2）患者様に近づける前に、フレームが水平になるように調整します。

警告：調整は、フレーム上のラベル表示に従い、ストレッチャーフレームに荷重がかかっていない状態で行ってください（図 **7** 参照）。

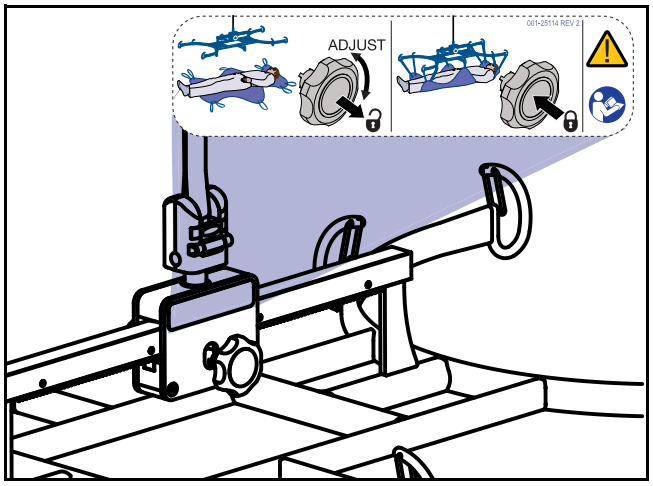


図 7

3）ストレッチャーフレームを調整するには、操作するノブに合わせて引き出すか押し込み（スプリングで固定されています）（図 8 参照）、回します（図 9 参照）。

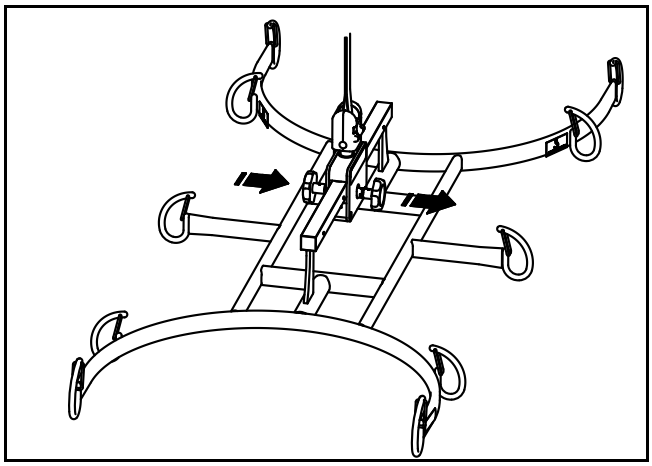


図 8

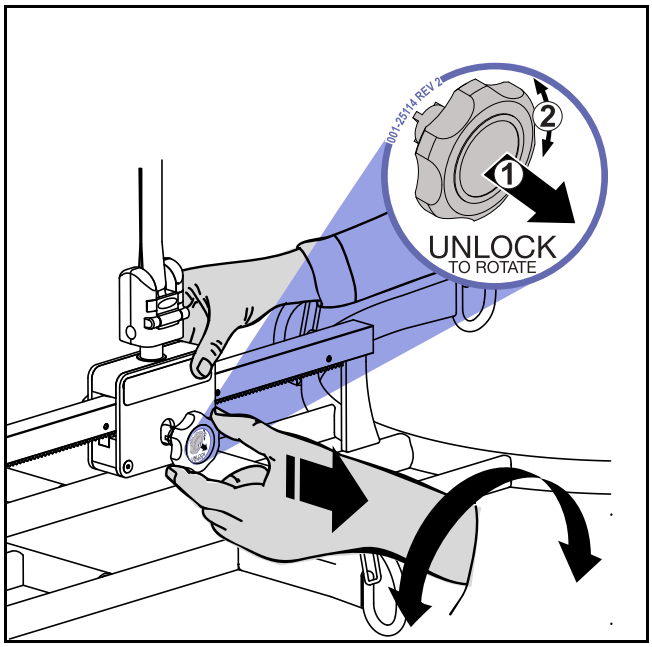


図 9

4）ストレッチャーフレームを水平にするには、ノブを回してサポートブラケットをストレッチャーフレームが下がっている側に移動します（図 10 参照）。

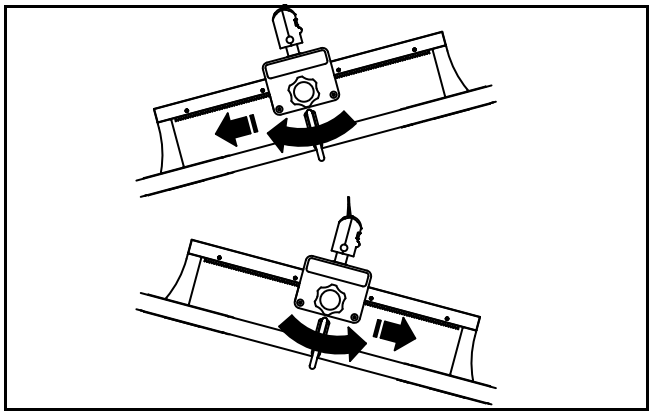


図 10

ソフトストレッチャーを使用した仰臥位姿勢での患者様の移乗

警告: **Arjo** ストレッチャースリングのみを使用してください。他のソフトストレッチャースリングをストレッチャーフレームに使用しないでください。

注意: ソフトストレッチャーを **Maxi Sky 2**、または **Maxi Sky 600** 天井走行リフトで使用する前に、ストラップがストレッチャーフレームに正しく取り付けられていることを確認してください。

1）ストレッチャースリングの頭部部分を特定してください。その頭部部分の端部に縫合されているラベルを探してください。

2）患者様を横転させることによってストレッチャースリングの位置決めします。本スリングの上部セクションが患者様の頭部の下になっており、本スリングの上縁部が患者様の頭上部と同じ位置になっていることを確認してください。

注記: 側臥位になれない患者様の場合は、**MaxiSlide** を使用してスリングを装着します。

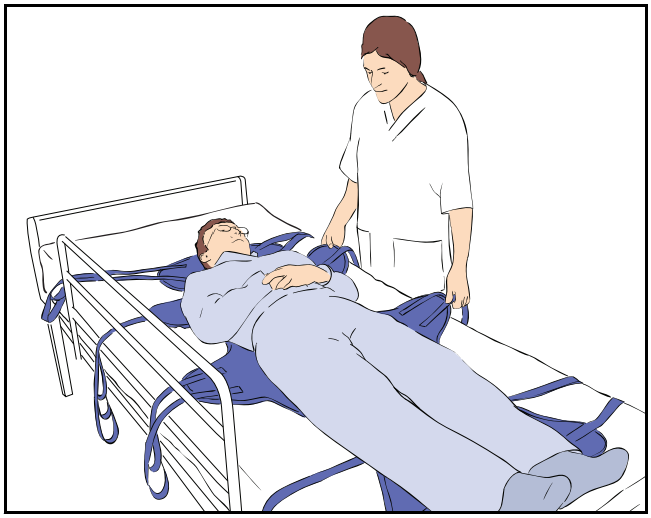


図 11

3）できるだけ高く上昇させたストレッチャーフレームが患者様の真上の位置にくるまでリフトを移動します（図 12 参照）。

注記: 左右対称のフレームは、どちら側からでも使用できます。

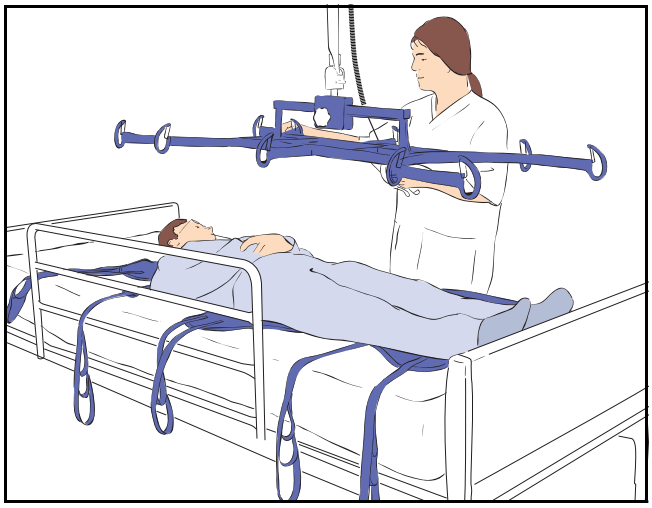


図 12

4）ストレッチャーフレームを患者様の上に注意深く下降させ、患者の体に触れる直前で止め、フレームの中心を患者様のおへそあたりに合わせます。

5）すべてのスリングループを確実に取付けます（図 13 参照）。

注記：取付ストラップにはいくつかの接続ループが付いています。患者様が最も楽な体位で横たわれるよう、最適なループ位置を選択してください。

警告：ループスリングをストレッチャーフレームに取り付ける際には、図 **13** に示すように、ループの配置が正しく、フックのラッチが閉じていることを必ず確認してください。

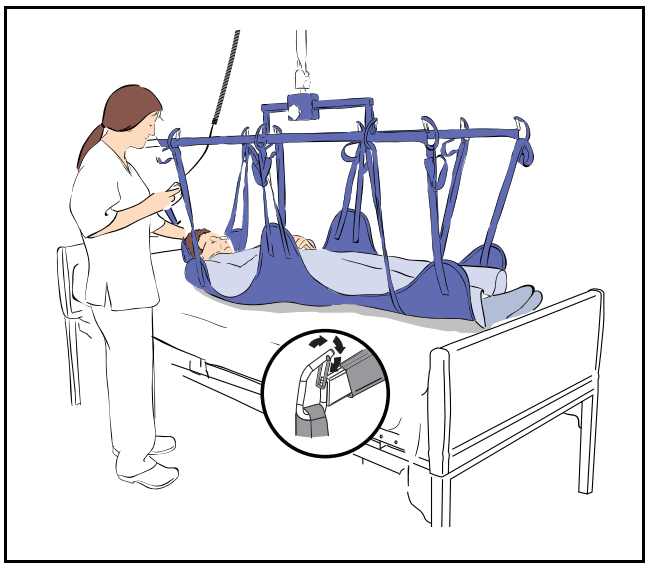


図 13

6）患者様がベッドからわずかに持ち上げられるにつれて、水平が維持できるよう患者様の重心に合わせてフレームを調整する必要があるかどうかを評価してください。

7）調整が必要な場合は、患者様をベッド上に下ろして、ストレッチャーのストラップが少したるんだ状態にします。必要に応じて調整します。調整方法は、「ストレッチャーフレームの調整方法」を参照してください。

8）患者様をベッドから持ち上げ移動します（図 14 参照）。

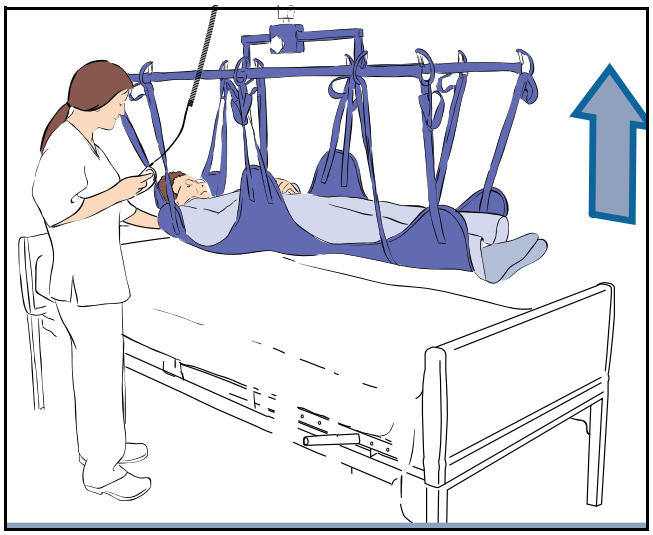


図 14

9）ストレッチャーフレームが過度に揺れず、安心感を与えるために手を添えながら移乗を進めます。

警告：移乗経路にある障害物を必ず取り除いてください。

注意：ハンドコントロールのコードでリフトを引っ張らないでください。コードが損傷し、最終的にはハンドコントロールが機能しなくなる可能性があります。

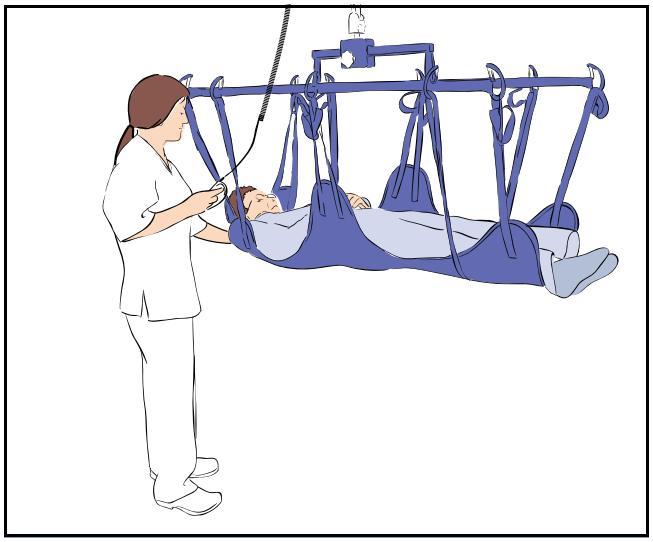


図 15

10）患者様を移乗先に降ろします（図 16 参照）。

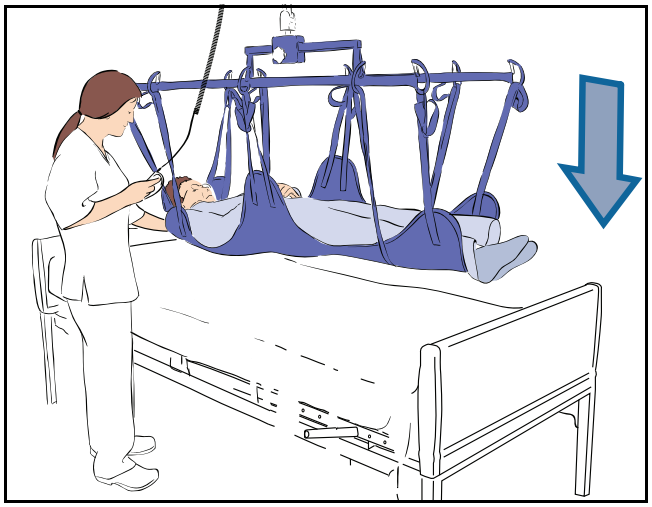


図 16

11）患者様の体重が完全に保持されるようになったら、スリング接続部を取り外します。

12）フレームを患者様から遠ざけます（図 17参照）。

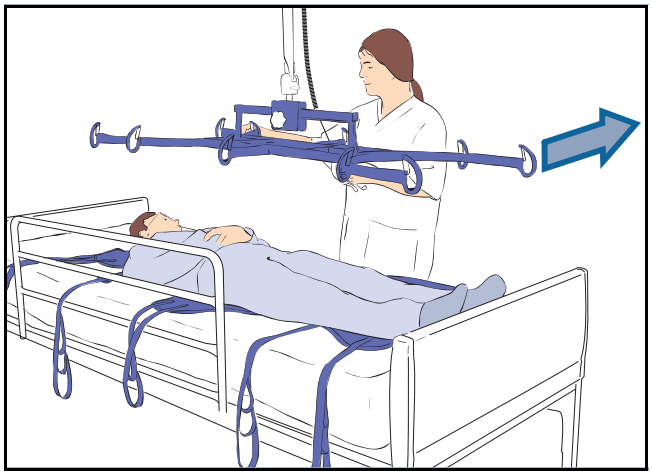


図 17

13）患者様の体の下からスリングを取り除きます。

Arjo ストラップストレッチャーを使用した仰臥位姿勢での患者様の移乗

ストラップストレッチャーを調節可能なストレッチャーフレームと共に使用する方法の詳細な指示については、Arjo ストラップストレッチャーの取扱説明書 (001-14908-XX) を参照してください。

保守?点検とメンテナンス

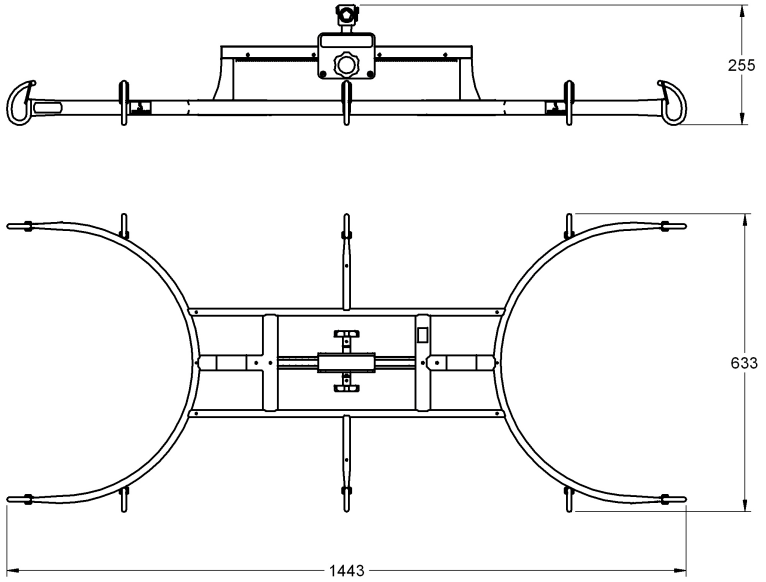
一般的なケアについては、使用するリフトの取扱説明書の 「お手入れとメンテナンス」セクションを参照してください。クリーニング、消毒、ラベルなどの章には特に注意してください。

使用終了後の安全な廃棄	
梱包	リサイクル可能な段ボール。
製品	スリングバー、レール、レール保持部材のような主にさまざまな金属で構成される部品（重量で90%以上が金属）は、金属としてリサイクルしてください。

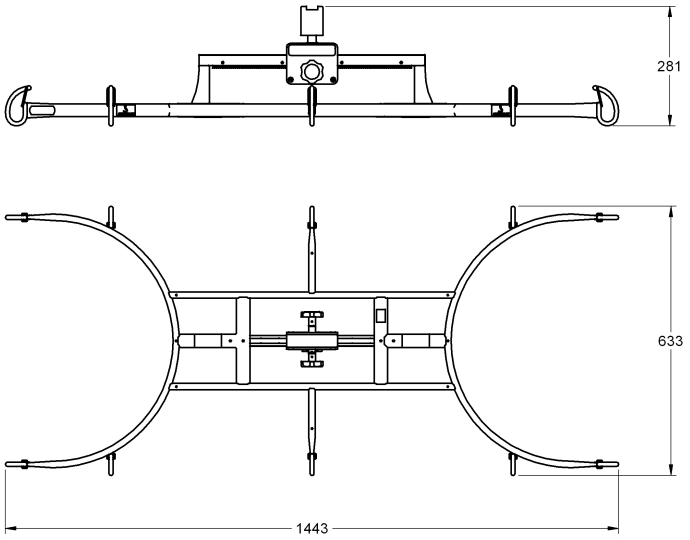
製品情報	ストレッチャーフレーム
最大安全耐荷重	272 kg (600 lb)
総重量	9.98 kg (22 lb)
寸法	Maxi Sky 600で使用：1443 x 633 x 255 mm（長さ x 幅 x 高さ） Maxi Sky 2で使用：1443 x 633 x 281 mm（長さ x 幅 x 高さ）

ストレッチャーフレームの寸法

Maxi Sky 600 で使用



Maxi Sky 2 で使用



意図的に空白

意図的に空白

AUSTRALIA
Arjo Australia
Building B, Level 3
11 Talavera Road
Macquarie Park, NSW, 2113,
Australia
Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË
Arjo Belgium
Evenbroekveld 16
9420 Erpe-Mere
Phone: +32 (0) 53 60 73 80
Fax: +32 (0) 53 60 73 81
E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL
Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda
Rua Marina Ciufuli Zanfelice, 329 PB02
Galpão - Lapa
São Paulo – SP – Brasil
CEP: 05040-000
Phone: 55-11-3588-5088
E-mail: vendas.latam@arjo.com
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA
Arjo Canada Inc.
90 Matheson Boulevard West
Suite 300
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3
Tel/Tél: +1 905 238 7880
Free: +1 800 665 4831 Institutional
Free: +1 800 868 0441 Home Care
Fax: +1 905 238 7881
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA
Arjo Czech Republic s.r.o.
Na Strzi 1702/65
140 00 Praha
Czech Republic
Phone No: +420225092307
e-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK
Arjo A/S
Vassingerødvej 52
DK-3540 LYNGE
Tel: +45 49 13 84 86
Fax: +45 49 13 84 87
E-mail:
dk_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND
Arjo GmbH
Peter-Sander-Strasse 10
DE-55252 MAINZ-KASTEL
Tel: +49 (0) 6134 186 0
Fax: +49 (0) 6134 186 160
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA
ARJO IBERIA S.L.
Poligono Can Salvatella
c/ Cabanyes 1-7
08210 Barberà del Valles
Barcelona - Spain
Telefono 1: +34 900 921 850
Telefono 2: +34 931 315 999

FRANCE
Arjo SAS
2 Avenue Alcide de Gasperi
CS 70133
FR-59436 RONCQ CEDEX
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG
Arjo Hong Kong Limited
Room 411-414, 4/F, Manhattan Centre,
8 Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N.T.,
HONG KONG
Tel: +852 2960 7600
Fax: +852 2960 1711

ITALIA
Arjo Italia S.p.A.
Via Giacomo Peroni 400-402
IT-00131 ROMA
Tel: +39 (0) 6 87426211
Fax: +39 (0) 6 87426222
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST
Arjo Middle East FZ-LLC
Office 908, 9th Floor,
HQ Building,North Tower,
Dubai Science Park,
Al Barsha South
P.O Box 11488, Dubai,
United Arab Emirates
Direct +971 487 48053
Fax +971 487 48072
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND
Arjo Nederland BV
Biezenwei 21
4004 MB TIEL
Postbus 6116
4000 HC TIEL
Tel: +31 (0) 344 64 08 00
Fax: +31 (0) 344 64 08 85
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND
Arjo Ltd
34 Vestey Drive
Mount Wellington
NZ-AUCKLAND 1060
Tel: +64 (0) 9 573 5344
Free Call: 0800 000 151
Fax: +64 (0) 9 573 5384
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE
Arjo Norway AS
Olaf Helsets vei 5
N-0694 OSLO
Tel: +47 22 08 00 50
Faks: +47 22 08 00 51
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH
Arjo GmbH
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG
A-1230 Wien
Tel: +43 1 8 66 56
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA
Arjo Polska Sp. z o.o.
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)
Tel: +48 61 662 15 50
Fax: +48 61 662 15 90
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL
Arjo em Portugal
MAQUET Portugal, Lda.
(Distribudor Exclusivo)
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G
PT-1600-233 Lisboa
Tel: +351 214 189 815
Fax: +351 214 177 413
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ
Arjo AG
Fabrikstrasse 8
Postfach
CH-4614 HÄGENDORF
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI
Arjo Scandinavia AB
Riihitontuntie 7 C
02200 Espoo
Finland
Puh: +358 9 6824 1260
E-mail: Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE
Arjo International HQ
Hans Michelsensgatan 10
SE-211 20 MALMÖ
Tel: +46 (0) 10 494 7760
Fax: +46 (0) 10 494 7761
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM
Arjo UK and Ireland
Houghton Hall Park
Houghton Regis
UK-DUNSTABLE LU5 5XF
Tel: +44 (0) 1582 745 700
Fax: +44 (0) 1582 745 745
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA
Arjo Inc.
2349 W Lake Street Suite 250
US-Addison, IL 60101
Tel: +1 630 307 2756
Free: +1 80 0 323 1245 Institutional
Free: +1 800 868 0441 Home Care
Fax: +1 630 307 6195
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN
Arjo Japan K.K.
東京都港区虎ノ門三丁目7 番8 号
ランディック第2 虎ノ門ビル9 階
Tel: +81 (0)3-6435-6401
Fax: +81 (0)3-6435-6402
E-mail: info.japan@arjo.com

At Arjo, we are committed to improving the everyday lives of people affected by reduced mobility and age-related health challenges. With products and solutions that ensure ergonomic patient handling, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the effective prevention of pressure ulcers and venous thromboembolism, we help professionals across care environments to continually raise the standard of safe and dignified care. Everything we do, we do with people in mind.

ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö, Sweden
www.arjo.com

001-15695-JA